読書週間コラボ給食

ルルとララのきらきらゼリー

16日(月)
ダイヤモンドゼリー

「ルルとララ」シリーズには、おいしそうなお料理がたくさん出てきます。今回のおはなし献立では、「ルルとララのきらきらゼリー」から、「ダイヤモンドゼリー」の登場です。
ようせいの女王さまのたんじょう日用のおかしの注文を受けたルルとララ。ようせいは「ふつうのおかしじゃダメだよ。つくってほしいのは『食べられる宝石！』」と注文していきます。ルルとララは宝石のようなツヤツヤきらきらのゼリーを作ることにします。おいしそうな『食べられる宝石』たち。ぜひ、読んでみてください。

けんかのきもち

17日(火)
あげぎょうざ

～ぼくは、たい。いちばんのともだちは、こうた。ある日、こうたとけんかした。けりいれた。パンチした。でも、こうたはつよい。もっとつよいけり、いれられた。ぼくはないた。くやしかった。なきながら、はしってうちにかえった。せんせいが「おやついっしょにたべよう。さっき、みんなでつくったぎょうざだよ」といってきた。へんじなんかしてやんない。いくもんか。げんかんをあけたら、みんながいた。ぎょうざを20こ、もらった。ひとりでたべた。ぱくぱくたべた。もう、なみだはとまっていた。～
たいの気持ちをあらわしているような、笑いっぱいに描かれた画が印象的な本です。ぜひ、読んでみてください。

バムとケロのそらのたび

18日(水)
ホットドッグ

おじいちゃんからの小包に入っていたのは、組み立て式の飛行機と、おじいちゃんちまでの地図。バムは飛行機を組み立て、おじいちゃんの誕生日に、さぁ出発！「たまねぎさんみゃく」を越え、「りんごやま」を通り抜け、「かぼちゃざん」でかぼちゃの頭上に遭いながら、海に出たところでお弁当のホットドッグを食べるバム。
もちろんこの後も楽しいおはなしが続きます。ぜひ、読んでみてください。

やまんば山のモッコたち

19日(木)
山菜ご飯
やまんば汁

昔太の住む村に、やまんば山という小高い山があります。その山は、昔からモッコたちが住むといわれる山で、めったに人は立ち入りません。モッコというのは、人間でもない、動物ともちがう、変わり者の生き物たちのことで、自由気ままに暮らすのが好きなのです。ほんのときたま、やまんば山の入り口がぽっかり開くとき、背高のっぽのやまんばと、やまんばの一人娘のまゆという女の子があなたにごちそうを振る舞ってくれることでしょう。「やまんば汁」は、やまんばが作る「春の準備」。大根や里芋をたっぷり使って、春のあいさつにやってくる友だちに振る舞うのです。高学年向けの本になりますが、ぜひ読んでみてください。

となりのトトロ

20日(金)
まっくろくろすけの
カップケーキ

おはなし献立最終日は、知っている人も多い「となりのトトロ」から、「まっくろくろすけのカップケーキ」の登場です。「まっくろくろすけ」の正式名称は「ススワタリ」。黒いほこりのかたまりで、誰もいない古い家に住みつき、そこらじゅうススとほこりだらけにしてしまうそうです。黒くて丸い形にきょとんとした目がかわいらしい「まっくろくろすけ」。「となりのトトロ」では脇役ですが、有名で人気のあるトトロのなかまです。
「となりのトトロ」、ぜひ読んでみてください。